

就労継続支援A型に係る基本報酬の算定区分に関する届出書

4311700100

事業所名		カドル	
人員配置区分		1	←選択してください。 1. I型(7.5:1) 2. II型(10:1)
利用定員	↓選択してください。 1 20人以下	評価点区分	↓選択してください。 5 評価点が80点以上105点未満
	1 20人以下 2 21人以上40人以下 3 41人以上60人以下 4 61人以上80人以下 5 81人以上		1 評価点が170点以上 2 評価点が150点以上170点未満 3 評価点が130点以上150点未満 4 評価点が105点以上130点未満 5 評価点が80点以上105点未満 6 評価点が60点以上80点未満 7 評価点が60点未満の場合 8 なし(経過措置:新規指定から1年間 ※5と同じ)
※多機能型の場合、定員合計を記入。その場合、「体制等状況一覧表」の「定員区分」の数値と一致する。			
(生産活動に限る)実績算定対象年度	1	1 令和5年度、令和4年度及び令和3年度(通常) ※【別紙54-2】も提出すること(全事業所) 2 令和元年度、平成30年度及び平成29年度(特例)	
新型コロナウイルス感染症の影響の有無及び影響を受けた理由等	※実績算定対象年度で「2」を選択した場合は、必ず記載すること		
前年度の労働時間・利用者の状況	延べ労働時間数		延べ利用者数(雇用契約者数)
	4月	1,624.00 時間	347 人
	5月	1,652.75 時間	351 人
	6月	1,574.75 時間	335 人
	7月	1,590.50 時間	339 人
	8月	1,591.75 時間	342 人
	9月	1,594.25 時間	339 人
	10月	1,594.00 時間	337 人
	11月	1,445.50 時間	307 人
	12月	1,549.00 時間	329 人
	1月	1,540.50 時間	327 人
	2月	1,393.00 時間	296 人
	3月	1,509.50 時間	320 人
	合計	18,659.50 時間	3,969 人
		1日の平均労働時間数 (延べ労働時間数÷延べ利用者数) 4.70 時間	
評価点の公表	インターネット利用	(公表場所) kumamiruサイト (URL) http://www.kumamiru.com/shop/spindex.html?dum=134741771&Uid=5711c56d517b747be	
	その他		

注1 厚生労働大臣が定める事項及び評価方法(令和3年厚生労働省告示第88号)に基づき評価点を算出すること。
 注2 なお、「就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)」も併せて提出すること。
 注3 評価点区分「なし(経過措置対象)」は、指定を受けてから1年度間を経過していない事業所が選択する。
 注4 評価点の公表については、インターネットを利用した公表方法の場合は、公表場所と当該公表場所のURL等を、
 その他の方法による場合は、その公表方法を記載すること。
 注5 なお、公表していない場合は、減算となるので留意すること。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	カドル
住 所	熊本県八代郡氷川町宮原字小寺 3 7 6 番 5
電話番号	0965-62-3550

事業所番号	4311700100
管理者名	松田 敬司
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間	
①1日の平均労働時間が7時間以上	
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	
⑧1日の平均労働時間が2時間未満	
小計	55 点

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動	
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上	
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満	
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満	○
小計	-20 点

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(III) 多様な働き方（※）	
①免許・資格取得、検定の受検要項に関する制度 就業規則等で定めている	○
②利用者を職員として登用する制度 就業規則等で定めている	○
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 就業規則等で定めている	○
④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている	
⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている	
⑥時差出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている	○
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 就業規則等で定めている	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項 就業規則等で定めている	○
小計（注1）	5 点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(IV) 支援力向上（※）	
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上参加している	○
②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回以上の場合	○
③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている	○
④販路拡大の商談会等への参加 1回以上の場合	○
⑤職員の人事評価制度 人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○
⑥ピアサポーターの配置 ピアサポーターを職員として配置している	
⑦第三者評価 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	
小計（注2）	5 点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(V) 地域連携活動	
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○
1事例以上ある場合	10点

(VI) 経営改善計画	
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○
期限内に提出していない場合	-50点

(VII) 利用者の知識・能力向上	
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○
1事例以上ある場合	10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	85 点 / 200点
----	-------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	18,660	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,969	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.7	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	12,716,299	円	利用者に支払った賃金総額	14,975,825	円	収支	▲ 2,259,526	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,622,725	円	利用者に支払った賃金総額	14,948,053	円	収支	▲ 4,325,328	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,951,452	円	利用者に支払った賃金総額	17,830,038	円	収支	▲ 1,878,586	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------------	--------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名	信頼関係に関する演習・言語的表現の演習
研修講師	宇都宮大学社会福祉学科 川上賢蔵先生
実施日・受講者数	2月3日 5人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名	くまもと福祉サービス協議会
実施日	4月28日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	地域連携活動の発表

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	e・ワーク
実施日/参加者数	8月2日 2人
※他の事業所名	いぶきサービス管理者
実施日/参加者数	10月29日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名	新しい生産活動導入
主催者名	くまもと福祉サービス協議会
日時	8月31日
内容	販路拡大、新規導入に向けてのビジネスマッチング

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	R6年3月5日
人事評価制度の対象職員数	4名
うち昇給・昇格を行った者	1名
当該人事評価制度の周知方法	本人が使用するチャットシステムでの通知

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

⑨指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input checked="" type="checkbox"/>
※受理日	令和5年7月18日

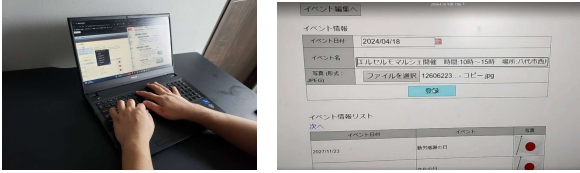

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	カドル
住 所	熊本県八代郡氷川町宮原字小寺 3 7 6 番 5
電話番号	0965-62-3550

事業所番号	4311700100
管理者名	松田 敬司
対象年度	令和5年度

令和5年度

地域連携活動の概要

<p><活動場所> カドル（在宅勤務）</p> <p><活動日程> 令和5年4月～令和6年3月</p> <p><実施した生産活動> データ登録業務の受託</p> <p><利用者数> 1名</p>	<p><活動の写真></p>  <p><成果物の写真></p> 
<p><地域連携活動のねらい> 企業とのコラボを高めていく</p> <p><地域にとってのメリット> 最新のイベント情報を取り入れることができる</p> <p><対象者にとってのメリット> 情報の習得能力、データ入力スピードの向上</p>	<p><活動内容のコメント> 新しい情報をキャッチするのに、いろいろな情報を習得するところが最も難しいが企業からも漏れなく習得できていると評価を得ている</p>
<p><実施した結果> 最新の情報を提供することができた</p> <p><得られた成果> 受託料を売り上げることができた</p> <p><課題点> データ入力業務を今後も引き続き受託しているかが課題と考える</p>	

連携先の企業等の意見または評価

障がい者施設と連携することにより、業務の提供ができたことをうれしく思っています。新しい情報を地域の方へ提供することができ、弊社のサイトも良い評価を受けてます。御社への評価としては、漏れない情報の習得で大変感謝しています。引き続きこの進めてもらえればと思っておりますので、よろしく願いいたします。

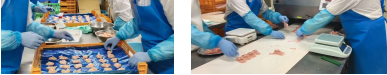



連携先企業名	株式会社 ライズナー	担当者名	高江 大作
--------	------------	------	-------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	カドル
住所	熊本県八代郡氷川町宮原字小寺 3 7 6 番 5
電話番号	0965-62-3550

事業所番号	4311700100
管理者名	松田 敬司
対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p><活動場所></p> <p>氷川工場：八代郡氷川町宮原字小寺 3 7 6 番 5 本社工場：熊本県熊本市南區城南町赤見1257</p> <p><実施日程></p> <p>令和5年4月～令和6年3月の期間にて実施</p> <p><実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要></p> <p>仕事に関する研修、ビジネスマナー研修</p> <p>利用者数：10名</p>	<p><活動の様子></p> <p><商品の並べかたについて></p> <p>お客様のニーズにあう盛り付け方についての研修</p>  <p><衛生について></p> <p>現場へ異物を持ち込まない等食品に対する衛生の研修</p> 
<p><目的></p> <p>一般就労に向け、技術力向上、品質管理の理解力を向上させる。また、ビジネスマナー力の向上も目指す。</p>	<p><計器の取り扱いについて></p> <p>容器を使っての計り方についての研修</p> 
<p><成果></p> <p><実施した結果></p> <ul style="list-style-type: none"> 生産性を高める技術や衛生面についての理解力が高まったと考える ビジネスマナーの基本的なところを習得 <p><得られた成果></p> <p>技術力の向上で生産力が一年間の間に高まってきている</p> <p><課題点></p> <p>ビジネスマナーについては、引き続き勉強を高めしていきたい</p>	<p><追加のコメント></p> <p>一般就労に向け、さらに技術力を高めていく</p> 

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>指導員をはじめ新しい取り組みにも真面目に実施してもらっており、生産も徐々に向上している。日々勉強されているので、いろいろな仕事もしっかりこなしていただいている。評価としては、日々の目標を達成しており、十分評価をすることができる。今後もしっかりコラボしてやっていってほしいと思う。弊社への就労にもつながるようにがんばってほしいと思っている。</p>	
連携先企業（担当者）	緒方商店工場長 山田

利用者からの意見・評価

<p>いろいろ仕事の内容が変わるときがありますが、新しい仕事になってもしっかり勉強していきます。支援員さんから丁寧な教育をしてもらいたい慣れてきました。写真付きの資料などがあればさらに助かりますのでお願いします。今後がんばっていきたくと思っています。</p>
